

ロング・ウォーク・ホーム (1990)

THE LONG WALK HOME

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 96分

初公開日 1994/07/16

公開情報 松竹富士

【解説】

アメリカ公民権運動の発端になった出来事を背景に、白人女性の主婦とその家の黒人メイドとの熱い友情を描いた人種問題ドラマ。乗り合いバスに白人と黒人の座る席が区別されていた1955年。アラバマ州に住むとある黒人女性が白人用の椅子に座った事から逮捕されてしまう事件が起きる。長年屈辱的な差別を受け続けていた黒人たちはその事件に抗議しようと全米各地でバスに乗る事を拒否するという行動を取り、無言の運動を開始するのだった。そんな黒人の一人にオデッサ（ウーピー）がいた。元来芯の強い彼女は白人宅のメイドとして、毎日自宅からの長い道のりを足にまめを作りながらも通い続けるのだった。そんな彼女を見兼ねた雇主である主婦ミリアム（スペイセク）は、車を使ってオデッサを迎えに行こうとするのだが、周囲の白人たちからは猛反発を受けてしまう……。『ゴースト／ニューヨークの幻』から一転、口を真一文字に結んで笑顔を全く見せないウーピーの演技が静かに、しかし力強く人種差別に抗議する感動作。監督は以前、カメラマンとして『ウッドストック／愛と平和と音楽の三日間』など、ドキュメント作品の撮影監督を努めただけに、そのリアルな描写が本作でも大いに効果を上げている。但し『ミッシング』以降、実力派女優として活躍しているS・スペイセクが、いまひとつ影が薄いのがもったいない所でもある。

【クレジット】

監督	リチャード・ピアース	Richard Pearce
製作	ハワード・W・コッチ・Jr デイヴ・ベル	Howard W. Koch Jr. Dave Bell
製作総指揮	テイラー・ハックフォード スチュアート・ベンジャミン	Taylor Hackford Stuart Benjamin
脚本	ジョン・コーク	
撮影	ロジャー・ディーキンス	Roger Deakins
音楽	ジョージ・フェントン	George Fenton
ナレーション	メアリー・スティーンバーゲン	Mary Steenburgen
出演	ウーピー・ゴールドバーグ シシー・スペイセク ドワイト・シュルツ ヴィング・レイムス ディラン・ベイカー エリカ・アレクサンダー レクシー・フェイス・ランドール	Whoopi Goldberg Sissy Spacek Dwight Schultz Ving Rhames Dylan Baker Erika Alexander Lexi Faith Randall